

11/19  
【日】

## ひとひと 女と男のパートナー会議・ ダイバーシティシンポジウム

～「個性や価値を尊重し、違いを認め合う多様性・寛容性のあるまち」の実現に向けて～

令和5年11月19日（日）、射水市大門総合会館大ホールにて、令和5年度『女と男のパートナー会議・ダイバーシティシンポジウム』を開催しました。

これは、富山県、射水市と富山県男女共同参画推進委員 射水市・高岡市・氷見市連絡会（高岡ブロック）の共同主催により2年に1回開かれるものです。

今回は、富山県働き方改革・女性活躍推進室女性活躍推進課の中嶋様から富山県の男女共同参画についての取組を説明いただいた後、一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所の江藤真規氏より、「知ろう！ 気づこう！ 私の『アンコンシャス・バイアス』」と題して、私たち誰もが持つ無意識の思い込みについてお話しいただきました。

その後、江藤真規先生、富山大学人文学部の林夏生准教授、射水市連絡会の松本代表が「個性や価値観を尊重し、違いを認め合う多様性・寛容性のあるまち」を目指すダイバーシティ社会の実現に向けた取組などについて、パネルディスカッションを行い意見を交わしました。

江藤先生の講演では、私たちには色々な場面で様々な思い込みがあると気づかされました。そして何気ない一言が、相手を傷つけたり、第三者を不快にさせたりするかもしれないことを学びました。

また、パネルディスカッションでは、多様な背景を持った人々やいろいろな価値観を受容する社会を実現するダイバーシティ社会について話し合いました。

今後は、無意識のうちに発してしまう性別役割分担意識に基づく言葉に留意し、誰もが暮らしやすいダイバーシティ社会の実現に向けて男女共同参画推進活動を続けていきたいと思っております。（M・Y）



# 活動日誌

## 8月31日 ◆ 男女共同参画推進委員会研修会

令和5年8月31日(木)、射水市庁舎の会議室にて、令和5年度『射水市男女共同参画推進委員会研修会』を開催しました。「暴力を容認しない社会を目指して～DVの実態から見えること～」と題して、しんぐるサポート代表 沙魚川万紀子さんをお迎えし、ご講演いただきました。

研修会では、DVはなぜ起きるのか？や面前DVが子どもに与える被害等についてお話いただきました。そして暴力を予防するためには、怒りをコントロールすること(アンガーマネジメント)や「暴力」に気づき考える力を持つことが必要だと学びました。研修会で学んだことを今後の活動につなげていきたいです。

(T・K)



## 6月11日 ◆ 〈新湊地区〉シンガー英樹ミニ演奏会



令和5年6月11日(日)、新湊コミュニティセンターにて『シンガー英樹ミニ演奏会』を開催しました。固定的性別役割分担意識を見直す啓発事業として、女性学級と合同で企画しました。当日は感染予防対策をし、50人の方に参加していただきました。

懐かしの歌謡曲、メロディトークを楽しんだ後は、ボーカルの方とセッションで「糸」や「ハナミズキ」等の演奏も披露していただき、楽しい時間を過ごしました。

(E・A)

## 10月21日 ◆ 〈大島地区〉芸術鑑賞 社会人落語

令和5年10月21日(土)、大島コミュニティセンター大ホールにて、『芸術鑑賞 社会人落語』を開催しました。富山の社会人落語家集団「ばららくご」所属、アマチュア落語会の安野家仁楽齋さんと才川五六さんを講師にお迎えしました。

これは、生涯学習講座との共催事業であり、固定的性別役割分担意識を見直す啓発事業として実施しました。

近年、落語の人気は急上昇しています。

身振り手振り、左右に体を動かす姿を見て、講師の皆さんの体力と気力の凄さに驚くばかりでした。古典落語やオリジナル落語は、とてもおもしろく、参加者の笑いを誘っていました。



(S・M)

〈大門地区〉アクリルスクラッチアート教室 ● ..... 10月28日

令和5年10月28日(土)、大門コミュニティセンターにて、『アクリルスクラッチアート教室』を開催しました。

講師にアクリルスクラッチの技法を考案した柴田政弘さんを迎え、三菱ケミカルさんからアクリル板をご提供していただき、実施しました。高品質のアクリル板も、板を削るルーターも目にするのは初めてでしたが、始めて見るともう無我夢中です。下絵をなぞるだけで簡単に精密で美しい絵を描けました。驚いたのは作品の下



からライトを当てると線画が美しく浮かび上がることです。これには思わず歓声が上がりました。みんなで作る楽しさ・喜びを体験できた場となり、「地域づくり」の一助となりました。(M・Y)

〈戸破地区〉親子で楽しむ絵本とオカリナのコンサート ● ..... 11月12日



令和5年11月12日(日)、戸破コミュニティセンターにて、『親子で楽しむ絵本とオカリナのコンサート』を開催しました。男女で子育てを楽しんでもらうことを目的に、小学校低学年から未就学児の親子を対象として実施しました。

前半は、きれいなオカリナのBGMで絵本の読み聞かせを楽しんだあと、子どもたちはオカリナ演奏に合わせて、タンブリンや鈴を片手にリズムを取りながら元気に歌を歌いました。

後半は、親子で作った表情豊かな紙のお相撲さんをダンボールの土俵に乗せて、叩いて相手を倒すトント

ン相撲で盛り上がりました。

親子で過ごす楽しいひとときとなりました。

(T・C)

〈下地区〉骨太クッキング(男性の料理教室) ● ..... 12月9日

令和5年12月9日(土)、下村コミュニティセンターにて『骨太クッキング(男性の料理教室)』を開催しました。今回は、食生活改善推進協議会・下支部との共催で開催しました。

食改の方から「骨太クッキングで骨密度アップ!」の講義の後、骨太レシピ4品(牛ゴボウご飯・スキムミルク入りかきたま汁・パリパリチーズとツナの簡単サラダ・たっぷり小松菜のミュジュベルトルコ風お好み焼)を作りました。

65歳以上の参加者の皆さんの中には、手慣れた手つきの方や、少しの説明で手際よく作っている方もいました。



自分で作った料理は格別で、美味しく味わいました。

(S・S)

令和6年2月25日（日）、救急薬品市民交流プラザにて、『あったか家族のひなまつり』を開催し、親子14組37人の参加がありました。

最初に、推進員が交代で「もりのひなまつり」の絵本の読み聞かせをしました。

次に、紙コップや折り紙を使って親子でひな人形を作りました。折り紙で作った着物をのりで貼り、目や口、髪の毛を描いて出来上がりです。

出来上がったひな人形は個性豊かで、表情もそれぞれ違っていておもしろ

いです。子どもたちの感性の素晴らしさや発想の豊かさに推進員も驚きました。

最後は、男と女のなかよ

しカルタでカルタ大会をして、盛り上がりました。親子で協力しながら真剣に取り組む姿が見られました。

親子で触れ合う良い機会となり、一足早いあったか家族のひなまつりとなりました。

(Y・K)



6月 男女共同参画週間



10～11月 各地区文化祭



11月 女性に対する暴力をなくす運動



## 啓発活動



8月 子育てフェスティバルinいみず



3月 オレンジキャンペーン



### 編集後記

新年早々の令和6年能登半島地震により、被害に遭われた皆様には心からお見舞いを申し上げます。

令和5年5月、新型コロナウイルスの感染症の法律上の位置が「5類」に引き下げられたことにより、多くの地区で研修会・啓発活動を開催することができました。ご協力ありがとうございました。

また、「女と男のパートナー会議・ダイバーシティシンポジウム」を開催し、「アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）」についての講演を行いました。

私たちの活動が今後の男女共同参画社会の実現へのワンステップになっていけばと思います。 (S・S)